

水害未然防止 へ住民挙げて

日吉自治会が
浪人川を清掃

日吉自治会（大嶽信久会長）は二日、浪人川の清掃を行い、住民約三百人が参加。町内の中央を流れる延長約一・五キロの同川の中に長靴で入り、土手際や川底の雑草を刈り取り、不法投棄されたゴミを拾った。



河口付近にゴミや草が堆積して水害が発生するのを防ぐと、毎年、増

水期を前に実施。今年も業者に依頼し、クレーンとトラックが橋の上で待機。雑草やゴミを川の中で土のう袋に詰め、クレーンで吊り上げてトラックに積み込む大掛かりな作業に取り組んだ。大嶽会長は「水害を防ぐために自分達で何とかしよう」と、毎年、若者からお年寄りまで多くの住民が参加している。川の中には雑草だけでなく、不法投棄の缶やビン、埋め立てゴミなども沈んでいて、大量のゴミがあった」と話している。

川底のゴミや刈り取った雑草を大型の土のう袋に詰めて、クレーンで吊り上げた＝日吉の浪人川で